

津屋崎中学校校舎増築事業

令和8年2月
教育部教育総務課

1 事業の目的・背景

過大規模となっている福間小学校と津屋崎小学校、福間中学校の児童生徒数を緩和し、学習環境を改善するため、宮司地区に宮司小学校(仮称)を令和9年4月までに整備し、令和10年4月以降、宮司小学校(仮称)卒業生の進学先を津屋崎中学校とします。

津屋崎中学校は、生徒数の大幅な増加や国が進める中学校35人学級制に対応していくために校舎を増築し、必要な教室数の確保を図ります。

●津屋崎中学校の生徒数推計について

| 年度 | R7 (2025) | R8 (2026) | R9 (2027) | R10 (2028) | R11 (2029) | R12 (2030) | R13 (2031) | R14 (2032) | R15 (2033) |
|--------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 生徒数(人) | 522 | 538 | 534 | 642 | 787 | 954 | 962 | 951 | 922 |

2 事業の内容

宮司小学校(仮称)から津屋崎中学校への進学が見込まれる令和10年4月に向けて、第1期校舎増築工事を令和8年度、令和9年度の2か年で施工します。

その後、児童数のピークを見据えて第2期校舎増築工事を令和10年度、令和11年度の2か年で行い、校舎増築を完了することにより、学習環境の整備、及び確保を図ります。

また、校舎の増築に合わせて、既存校舎においても、今後の職員数増加への対応や必要な教室数の確保等を図るため、改修工事を行います。

●津屋崎中学校の学級数の推計

| 年度 | R7 (2025) | R8 (2026) | R9 (2027) | R10 (2028) | R11 (2029) | R12 (2030) | R13 (2031) | R14 (2032) | R15 (2033) |
|---------|--------------|--------------|--------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 通常学級数 | 14 | 14 | 15 | 18 | 22 | 26 | 26 | 26 | 25 |
| 特別支援学級数 | 6 | 8 | 8 | 11 | 15 | 20 | 20 | 20 | 21 |

3 工事概要

●令和8年度～令和9年度

第1期校舎増築工事【継続費】

鉄骨造3階建 延床面積 約2,200㎡(普通教室10教室 他)

事業予算額 1,262,956千円(令和8年度継続費)

既存校舎改修工事

職員室や特別支援教室等の改修工事

事業予算額 68,420千円(令和8年度予算)

●令和10年度～令和11年度(予定)

第2期校舎増築工事【継続費】

鉄骨造2階建 延床面積 約1,400㎡(普通教室8教室 等)

既存校舎改修工事

特別支援教室等の改修工事

4 校舎増築工事の整備概要図について

●令和8年度～令和9年度

第1期校舎増築(準備)工事

- ・屋外倉庫設置
- ・駐輪場設置 等

第1期校舎増築工事

- ・校舎増築(鉄骨造 3階建)

既存校舎改修工事

- ・職員室
- ・特別支援教室 等

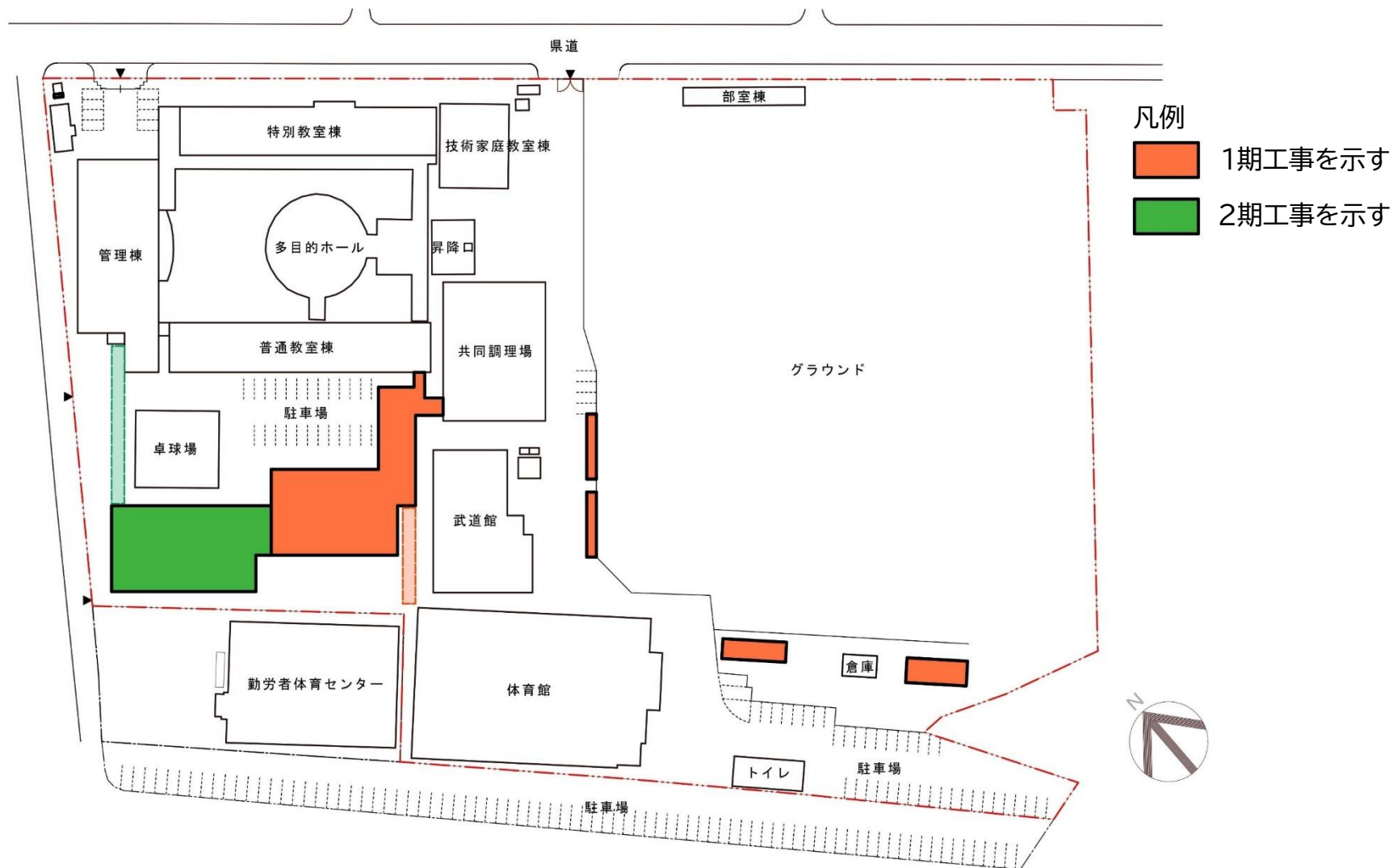
●R10年度～R11年度(予定)

第2期校舎増築

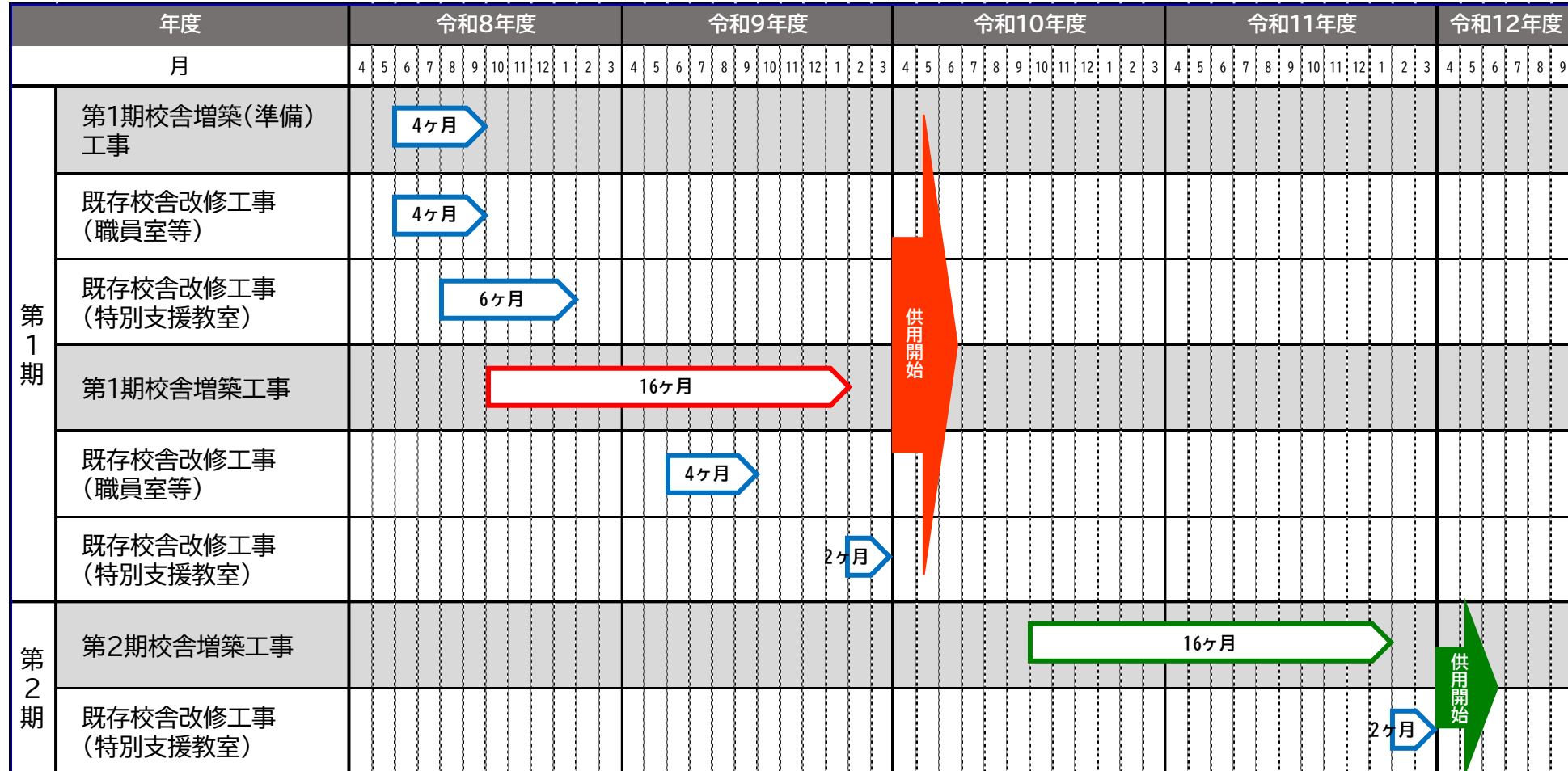
- ・校舎増築(鉄骨造 2階建)

既存校舎改修工事

- ・特別支援教室 等



5 供用開始までのスケジュールについて



6 校舎増築工事の完成イメージ

